

教育委員会定例会（平成19年5月）会議録

1 日 時	平成19年5月10日（木） 16:30 ~ 17:40
2 場 所	新居浜市庁舎 3階 応接会議室
3 出 席 者	委員長 太田 恵理子 委員 栗田 敬子 小野 正師 宇野 征一 教育長 阿部 義澄 事務局長 池内 貞二 総括次長 日野 清 次長 真鍋 智明 次長兼館長 前垣 芳郎 課長 高橋 康文 岩崎 幸夫 近藤 清治
4 教育長の 一般報告	(1) 4月分行事報告及び5月分行事予定について
5 記録者氏名	社会教育課 日野 里美
6 会議の概要	<報 告> 教育長の一般報告について <議 案> 議案第13号 平成19年度新居浜市奨学資金奨学生の決定について（原案可決） 議案第14号 平成19年度新居浜市青野記念奨学資金奨学生の決定について（原案可決） <その他> (1) 平成19年度教育懇談会について (2) 平成19年度小中学校教職員救急救命講習計画について (3) 全国学力・学習状況調査について

太田委員長	<p>それでは定刻が参りましたので、平成19年第5回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。本日の会議録署名委員は、栗田委員さん、小野委員さんをお願い致します。会期は本日一日限りと致します。平成19年第4回の定例会会議録の承認は宇野委員さん、栗田委員さんにご署名を頂いております。それでは教育長さんからの一般報告をお願い致します。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。4月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>3日 平成19年度昇任管理職及び転入管理職、市教育委員会管理職の紹介式、市外よりの転入教職員33名の受け入れ式が執り行なわれました。</p> <p>4日 市PTA連合会の新旧会長会が開催され、平成19年度の教育委員会取組方針「21世紀に生きる子どもたちへ」の説明を行いました。</p> <p>5日 新規採用教員着任式が執り行なわれ、新居浜市内の小学校へ6名の新規採用教員が着任いたしました。児童たちにとって、最も近い世代として、成長して欲しいと思います。</p> <p>6日 平成19年度の学校予算配分説明会がもたれました。学校の教育活動が速やかに取り組めるように、昨年から早く実施することにいたしました。</p> <p>9日 平成19年度小学校入学式が各校で実施され、晴れて入学した児童は1,177名でした。</p> <p>新居浜工業高等専門学校の入學式が本科生、留学生、研究科生の248名の参加により執り行なわれました。</p> <p>10日 平成19年度中学校入学式が各校で実施され、1,166名の生徒が新たな目標と希望の実現のために、充実をした日々をすごしてもらいたいものです。市内の小中学生の前年度との比較は、小学生7,098名で30名の減少、中学生3,397名で18名の増加、総計10,495名の12名の減少となっております。</p> <p>平成19年度公民館事業の運営企画に当たっての説明会として、平成19年度の教育委員会取組方針「21世紀に生きる子どもたちへ」の説明や地区公民館の地域運営、予算等の説明会の内容でもたれました。</p> <p>13日 新居浜市女性連合協議会第17回大会が、「育てよう 未来女性の手で」のスローガンのもとに総会がもたれ、研修として『生きて、愛して、働いて』と題して、元校長・現人権啓発指導員の阿部由美子さんによる講演が行われました。</p> <p>平成19年度教育事務所別校長研究協議会が開催され、義務教育課長・西条教育事務所長等、県教育委員会並びに教育事務所の基本方針の説明が行われました。</p>

15日 第33回市民歩け歩け大会が、色とりどりの新緑の中で体育指導委員さんの先導のもと、開催されました。広瀬公園コースとマイントピアコースとに約150名の参加を得て楽しい一日を過ごすことができました。また、開会式の席上で、永年地域体育スポーツの振興に貢献された8名の方が表彰されました。

第40回にははま春の市民文化祭が美術の部・芸能の部の第4部までの内容で、4月27日まで華やかに開催されました。延べ入場者4,850名、出場者・出品者は922名を数えました。

17日 環境マネジメントシステムの説明会がもたれました。

平成19年度教育功労者表彰式が行われ、平成18年度末退職者のうち、表彰該当者13名に対して行われました。

18日 平成19年度第1回小・中学校長研修会が開催され、新居浜市の教育について等の説明が行われました。

教科・教科外主任、助言者合同会が開催され、関係教職員に、今年度の研修会を円滑に行うため、学校教育の指針の説明と年間計画を作成いたしました。

19日 消防長会四国支部連絡協議会が新居浜市で開催され、各県代表者による弁論大会がもたれました。日ごろの業務から得た貴重な体験から自己実現に向けた思いを語っていました。

20日 広瀬歴史記念館の名誉館長として、末岡照啓住友史料館副館長さんに委嘱されました。

平成19年度新居浜市公民館連絡協議会総会が開催され、18年度の事業報告や決算報告、19年度の事業計画や予算が審議され、決定されました。

24日 全国学力・学習状況調査が実施されました。この件については、後ほど真鍋次長から説明があります。

新居浜市食生活改善推進協議会総会が『私たちの健康は私たちの手で』とのスローガンを掲げ、約300名が集まり開催されました。

25日 県教育委員会主催の市町教育委員会教育長会議がもたれ、平成19年度県の主要施策等についての説明と意見交換がもたれました。

新居浜市中学校体育連盟評議員会並びに専門委員会が開催され、今年度の部活動や体育活動についての話し合い・意識統一が行われました。

25日から29日まで、中学生の海外派遣交流事業の事前打ち合わせと交流場所の視察のため、米国ウインconsin州フランクリン市の中学校・高校、学区教育委員会を訪問いたしました。この時協議した内容は、後ほど説明いたします。

26日 平成19年度新居浜市連合婦人会大会が開催され、長年ご活躍された方々への特別表彰、会長表彰がなされました。総会の後、

佐々木市長による市政に関する講演会及びえひめ産業振興財団の曾我部義明先生の「えひめ AI 2」を活用した環境浄化活動について学習しました。

29日 国道11号新居浜バイパス沿線に地域住民が草花を植え、ドライバーに快適に利用してもらおうという「花いっぱい大作戦」に泉川校区連合自治会のメンバーとして、泉川中学校の生徒も参加しました。

また、30日までの日曜日、祝日等に、市長旗争奪中学校選手権大会が開催されました。

30日 平成19年度春祭り剣道大会が武徳殿で、小学生や中学生、一般の団体と個人の試合がもたれました。小学生の気合の入った声を久しぶりに聞くことができました。

3日から5日 「春はこども天国」事業が銅夢にいほまを中心として、開催されました。5日には保育園幼稚園児童の「ぼくの夢・わたしの夢」のテーマでの絵画展に718点の参加があり優秀作品が表彰されました。

また、マリンパーク新居浜で第27回日本少年少女オープンヨット大会西日本大会が三日間の日程で開催されました。選手たちは晴れてはいるが、風がないためにずいぶんと苦労があったようでした。

7日 第1回小中学校教務主任研修会が、「確かな学力の定着と向上を図り、わかる楽しい授業の実現のために、教務主任として自校における平成18年度愛媛県学習状況調査や学校評価等の結果を活用し、学校の教育活動をどのように改善しようとしているか。」の研究主題で開催されました。

9日 泉川中学校の教育委員会訪問が実施されました。

新居浜市出身で現在四国中央市在住の洋画家、越智節昇先生より、「闘牛三体」(100号)の寄贈を受け、市長より感謝状の贈呈をいたしました。いただきました絵は、1984年第16回日展にて特選を受賞されたもので、闘うことが運命付けられている牛との深いふれあいを繰り返しながら、たくましい表情や動きの中にも宿命的なものを感じつつ、生への思いが画面に込められるよう、構成的に描かれたものです。

12時に光化学スモッグ注意報が発令され、学校教育課から幼・小・中学校等の関係各所に通知を行いました。

10日 新居浜市食生活改善推進協議会主催の「第30回健康づくり運動のつどい」が新居浜市体育館で、約300人の参加者が集い、それぞれのペースで「ウォーミングアップ、有酸素運動、クールダウン」や「レクリエーション」を楽しんでおられました。

その他、5月の主な行事予定について報告を申し上げます。

12日 平成19年度新居浜市PTA連合会総会

	<p>13日 第27回三浦旗全国招待少年剣道大会 少年補導委員協議会総会</p> <p>15日 臨時議会</p> <p>16日 四国都市教育長連絡協議会</p> <p>17日 南中学校教育委員会訪問 角野校区教育懇談会</p> <p>18日 角野中学校教育委員会訪問 西条管内教育長会</p> <p>22日 角野小学校教育委員会訪問</p> <p>24日 中体連部活動顧問会</p> <p>25日 教育委員会事務概要説明 新居浜小学校教育委員会訪問</p> <p>28日 中学校文化部顧問会 学校プール安全衛生研修会</p> <p>29日 北中校区教育懇談会</p> <p>30日 租税教育推進協議会 南中校区教育懇談会 小中教頭研修会</p> <p>31日 北中学校教育委員会訪問</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>資料の中で英文の書類をご覧ください。「フランクリン＝新居浜生徒交流プログラム」の実施協定書のコピーです。今後5年間は、双方20名ずつ、ホームステイを中心とした相互交流を行っていくという形で協定を結んでまいりました。</p> <p>別の資料で、5月1日現在の児童数・生徒数の表があると思いますが、文部科学省では、この数字を使います。先ほど4月の児童・生徒数を言いましたが、若干変わっておりまして、小学校の合計は7,100名、中学校は3,398名です。これから新居浜市教育委員会から出す児童・生徒数は、この数字となります。</p> <p>次に、美術品調査カードですが、これは越智節昇先生から寄贈された絵画となります。現在、市長応接室に飾られております。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございます。ただ今の教育長さんの一般報告についてご質問ございませんか。</p> <p>それでは議案に入りますが、本日の議案は13号、14号、2議案でございますけれども、いずれも個人の情報に関する議案でございますので新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、この会の最後に秘密会で審議させて頂きたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
全員	はい。
太田委員長	<p>それではそのように致します。</p> <p>その他の教育懇談会について、事務局の方からご説明お願い致します。</p>

高橋課長	<p>はい。それでは16ページをご覧ください。「平成19年度教育懇談会の開催について」でございますが、今年は、5月17日の角野中学校区をはじめに、7月13日の中萩中学校区まで開催を致します。</p> <p>教育懇談会につきまして、基本的には地域住民・保護者に対して教育委員会の取組方針を説明して、それに対してのご意見を積極的に交換するという事にしております。教育委員さんから実施方法についていろいろご提案を頂き、学校にもアンケート調査をしました結果、実施方法については現状のままでいいのではないかという意見が大半という事もありまして、今年については、昨年と同じような形で進めていきたいと考えております。</p> <p>日程につきましては、基本的に学校に行こうデーに実施いたします。進行につきましては、教育長に開会の挨拶と教育委員会取組方針を20分ほど説明して頂きたいと思っております。今年のテーマの、“確かな学力の定着と向上”という事について、学校代表者から学校の取組説明をし、その後学校教育課から説明を10分程度したいと思っております。そして、それに関連した質疑応答を15分間程度、それ以外の教育関係の質疑応答で15分という事です。申し訳ありませんが、教育委員さんに、閉会の挨拶をお願いします。このような形で1時間半程度の会を予定しております。</p> <p>次の18ページをご覧下さい。平成19年度の懇談会の役割分担でございます。</p> <p>(資料に基づき説明)</p> <p>昨年度は中学校で実施したのですが、今年は中学校区の中で小学校、中学校、公民館で話し合いをして頂き、その中で行きやすい所という事で会場を設定しております。今年は小学校が多くなっております。以上でございます。どうかよろしくお願い致します。</p>
太田委員長	<p>はい、ありがとうございますございました。今年も教育懇談会が開催されるのですが、ご質問ございませんか。栗田委員さん。</p>
栗田委員	<p>はい、教育行政に対する質問をあらかじめ選定してという事ですが、タウンミーティングのやらせのような捉えられ方をするとかえっていけないと思っております。公民館にはどのように質問して頂くようお願いしてあるのかをお伺いしたいのですが。</p>
高橋課長	<p>教育懇談会までに、教育に関連した事柄に対して質問を出して下さいとお願いをしまして、その中で集約しています。</p>
日野総括次長	<p>館長会において、事前に質問を頂き当日に的確な回答をしたいのでご協力頂きたいとお願い致しております。</p>

太田委員長	主旨を取り違えられないようにお伝え下さい。ではよろしいですか。
栗田委員	はい。
太田委員長	その他、ご質問ございませんか。
日野総括次長	はい、先月の教育委員会でご質問があった事項につきまして、真鍋次長から説明申し上げます。
真鍋次長	<p>はい、不登校生徒の不登校の理由の“複合”という事と、卒業生の進路状況がどうなっているのかという事ですが、不登校の理由にはア 学校生活上の影響、イ 遊び・非行、ウ 無気力、エ 不安などの情緒的混乱、オ 意図的な拒否の5項目があるのですが、その内の2つ以上の項目に当てはまる時に複合と捉えております。ですから、全員“複合”となっていたのですが、1人1人の個人記録カードにはアとイの複合、ウとエの複合などと違いが出てきております。そこで平成19年度は複合のうち一番大きな要因を明確にしていく事で、原因を探る解決の糸口としていきたいと思っております。複合の中で特にこれが一番ではないかというのを本年度の課題としていきたいと思っております。</p> <p>次の、不登校生徒の進路状況についてですが、該当生徒のいなかった別子中学校、ひびき分校を除く10校で40名の卒業生がいました。 (資料に基づき説明)</p>
太田委員長	<p>詳しい調査をご報告頂いたのですが、よろしいでしょうか。未定の方は気になるところですが、よろしいでしょうか。</p> <p>その他、連絡事項がございましたらお願い致します。小・中学校の救急救命の件をお願い致します。</p>
阿部教育長	<p>はい、平成19年度小・中学校教職員救急救命講習計画を出したのですが、一つ訂正してお詫びがあります。</p> <p>平成19年度の教育委員会取組方針のなかで「中学2年生にAEDの講習を」とあったのですが、それを計画していたのは1・2・3月でした。人事異動によって、現在教職員の中でAEDが1人も使えない学校が1校、1人の学校が6校という状況です。更に詳しく調査してみると、平成18年度に市内各小・中学校で2名ずつ救急救命講習を受けておりますが、他の教職員に伝達の出来るレベルではなく、指導者となるには最低8時間近くの講習が必要であるというのがわかりました。人事異動もあった後なので、今年は、全職員がAEDを使用するように講習会を持ちたいと思います。生徒への講習は、来年度以降</p>

	<p>にしたいと思います。そのような形で取組方針の訂正をお願い致します。</p> <p>まず、各校で最低2名は救急救命が出来る、AEDの使える先生を早急に作りたと思っております。消防と市の総務部と相談をして、6月8日実施することにしました。早急に使える先生を2人は確保しておきたいからです。</p> <p>指導者講習が出来る教員を育てるということで、8月3日と8月29日に各校1名ずつの指導者講習を実施したいと思います。そして2学期・3学期でダミー人形を教育委員会で準備するようになっていますので、それを使いながら各教職員に指導者講習を徹底したいと思います。</p> <p>せっかくAEDを設置していますので、それを有効に活用できるように、しかし本当は使わない状態を作りたいのですが、いざという時には使える教師を育てておくという事で取り組んで行きたいと思っております。以上で報告を終わります。</p>
太田委員長	よろしいでしょうか。栗田委員さん。
栗田委員	はい、先日西条の方で悲しい死亡事故がありましたが、新居浜市の場合、AEDが全部の学校に設置されていますか。
阿部教育長	はい、全ての小・中学校に設置しております。
栗田委員	その内の7校で、人事異動で使える教員が揃っていないのですか。
阿部教育長	はい、そういうことですので、この計画を立てました。
栗田委員	使う場合は時間との戦いですので、早急にお願いします。
太田委員長	それと、教職員の方たちはご存知だと思いますが、AEDが設置されていること、また、どこに設置されているのかを保護者には案内されているのでしょうか。
阿部教育長	AEDは、去年の7月に設置しております。学校訪問された時に見られていると思いますが、例えば校長室の前や学校に入った所に掲示しております。
太田委員長	せっかく設置していても、どこにあるのか知られていないと利用されないのです、よく周知をするような方法を考えたら良いと思います。

阿部教育長	<p>昨年の8月号の市政だよりに広報しておりますし、各学校には“設置しています”という掲示もしてあります。</p>
栗田委員	<p>受け取る側が読んでない場合も多いのではないかと思います。</p>
太田委員長	<p>保護者の方は、ご存知ない方が多いのではないのでしょうか。</p>
栗田委員	<p>今度の教育懇談会で、また改めて言って頂くと良いのではないかと思います。繰り返し周知していく事が大事だと思います。</p>
太田委員長	<p>その他、よろしいでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>はい、全国学力・学習状況調査の件を、真鍋次長お願いします。</p>
真鍋次長	<p>はい、全国学力・学習状況調査という事で学力面だけでなく、学習状況調査も併せて、全国で4月24日に行われました。新聞等の報道によりますと、全国で98.95%の小・中学生が受けました。受けない理由はいろいろありますが、インフルエンザや、一年前から修学旅行が決まっていた等あったようです。新居浜市では該当児童のいない大島小学校・別子小学校以外の16校、中学校は12校全てテストを受けました。</p> <p>内容について、小学校は国語と算数、中学校は国語と数学です。国語のテストには、AテストとBテストがあり、Aは基礎・基本を狙うもの、Bは応用的なもので、基礎・基本を活用するものです。算数と数学もAとBがありまして、国語と同じくAが基本的なもので基礎・基本を狙うもの、Bが基礎・基本を活用するような応用的なものです。それと学習状況調査とで5コマのテストになりました。小学校は基本的なものが20分、応用が40分です。中学校は全部45分でしたので中学校は5時間目までかかったという事です。</p> <p>この計画は来年度も行われ、大体4月の第4火曜日に行われるようで、来年は4月22日が予定されております。</p> <p>これは元々、学力低下を懸念したものだったのですが、新居浜市としましては、子どもたちの課題を見つけ、そして改善に繋げていくというような事に活用していこうと思っております。今年の教育懇談会も“確かな学力の定着と向上”をうたっておりますので、こういうデータを学校の課題として明確に位置づけて取り組んで行こうという事です。また、結果が出次第、各学校で取り組むように依頼しております。以上です。</p>
太田委員長	<p>今の件について、栗田委員さん。</p>

栗田委員	はい、私自身も問題を解いてみたのですが、応用の方に記入する所が多くありました。採点はどのようになっているのですか。業者でもらうようになっているのですか。
真鍋次長	そうですね、業者にお任せという形になっております。
栗田委員	かなり記入する所が多かったので、結果が出てくるまで結構時間がかかるような気がします。
阿部教育長	はい、結果は9月末までには出ると聞いております。
栗田委員	1学期の教育懇談会時には、結果は出てないということですね。
阿部教育長	はい。1学期の教育懇談会については、昨年の12月と平成16年度に愛媛県学習状況調査をしておりますので、それを土台に各学校がどう取り組んでいくのかを説明いたします。
太田委員長	その他、よろしいでしょうか。 確認ですが、今回の結果を新居浜市は把握できますよね。各学校も先生方は把握されるのですか。
真鍋次長	最終的には個人まで結果が返ってくるようになっております。
阿部教育長	県として、どこの市の結果がどうであるとか、市としてどの学校がどうであるという公表してはいけないと文科省が決めております。
栗田委員	教育委員会としては把握できますか。去年までは、各校はわかってもこちらは把握できなかったのですが、今年も同じですか。
真鍋次長	県は市・町単位のごことは全部分かって、各市町教育委員会は各学校分が分かると思います。各学校には個人の分がわかると思います。やはり公表の仕方は難しいと思いますので、課題だと思います。全国的には、全部公表するという市も出てくるという話もあるようです。そうすると競争の様になり困るというのが一般的な考え方で、そういう目的ではないという判断です。
太田委員長	結果の詳しい分析については9月まで待ってお聞きしたいと思います。その他よろしいでしょうか。 次回は、6月7日の木曜日16時から開催致します。それでは、秘密会になりますので、以上を持ちまして一旦閉会と致します。本日は

ありがとうございました。

以下、秘密会にて審議。

新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。

委員名

委員名